



# あきば

八王子市立秋葉台小学校 HP(<http://hachioji-school.ed.jp/akbde/>)

地域運営学校

学校だより  
令和8年5月29日  
No.3 (527号)

## 6月の 目標

生活	友達と仲よく遊ぼう
保健	歯を大切にしよう
給食	マナーを守って楽しく食事をしよう

### 「学校のみんなが楽しく過ごせるように」校長 内藤 彰

秋葉台小学校の子どもたちが毎日を楽しみ過ごすことは、私たち教職員と保護者の皆様全員の共通の願いです。八王子市ではいじめ防止に重点を置いており、本校でもその徹底を図っています。「法令上のいじめ」とは、された人が「痛い、悲しい、つらい」と感じる行為を指します。いじめが許されないのは、それが人の安心や安全を奪い、健やかな成長を妨げるからです。

一方で、集団生活を送る中では、ちょっとした言動で意図せず誰かを傷つけてしまう場面を完全にゼロにすることは難しいものです。学校では、トラブルの際に「だって向こうが……」とやり返すのではなく、まずは互いの話を聞き、相手の気持ちを想像できるよう指導しています。困ったときは自分一人で解決しようとせず、相談することが何より大切です。

そこで本校では、子どもたちの小さな心のサインを早期に見極めるため、「ふれあいアンケート」を実施しています。これは、自分自身の悩みだけでなく、周りの友だちの様子についても大人に伝えるための大切な架け橋です。

みんなで「いじめに気付けるようになる」ためには、友だちの様子をよく見ること、そして何かに気付いた際、自分にできる範囲で「誰かに相談する」などの行動が欠かせません。いじめは時に人の人生を大きく変えてしまうほど深刻なものです。だからこそ、日頃から「どうすれば相手が安心できるか」を考え、実行できる子どもたちを育てていきたいと考えています。

保護者の皆様、もしお子様が困っていたり心配なことがあったりしましたら、担任までお知らせください。学校と家庭が密に連携し、多角的な視点で見守ることで、子どもたちの安心感はより強固なものとなります。併せて、誰かが頑張っている姿や素敵なエピソードも共有いただければ幸いです。みんなで、笑顔あふれる秋葉台小学校をつくっていきましょう。

### 「運動会を終えて」

運動会実行委員長 高橋 雅希

運動会は、子どもたち一人一人の力が集まり、一つの大きな行事をつくり上げていく機会です。その中で私は、「人と人とのつながり」の大切さを改めて感じます。

練習を通して、子どもたちは仲間と声をかけ合い、助け合いながら活動に取り組んできました。うまくいかない場面でも、周囲の支えや声かけて前を向き、次の一步を踏み出す姿が多く見られました。学校生活においては、「自分一人でできること」だけでなく、「人と関わる中でできるようになること」が数多くあります。仲間と考えを出し合い、互いに認め合いながら一つの目標に向かう経験は、子どもたちの成長にとって欠かせないものです。運動会は、そうした力を育む大切な教育活動の一つであると改めて感じております。

今回の運動会でも、限られた時間の中で子どもたちは互いに支え合いながら、自分の役割を果たそうとする姿を見せてくれました。保護者の皆様にも、そのような姿をご覧いただけたのではないのでしょうか。この経験を今後の学校生活へとつなげていけるよう、教職員一同、引き続き指導に努めてまいります。

最後まで温かいご声援を送ってくださった保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。また、運動会当日に向けた日々の体調管理や朝の準備など、ご家庭での支えがあってこそ、子どもたちは安心して力を発揮することができました。様々な面でご理解とご協力をいただきましたこと、重ねて御礼申し上げます。



### 「学校公開・道徳授業地区公開講座」

についてお知らせ

6月6日(土)に学校公開と道徳地区公開講座を行います。1～3時間目は公開授業です。学年ごとに道徳の授業時間が異なりますので、ご確認のうえご来校ください。4時間目は講演会を実施します。

講師には、元小学校教員であり、海外でサッカーを通じた民族融和の実践・研究に取り組む森田太郎さんをお迎えします。森田さんは、子どもが「なぜだろう」と思う瞬間から学びが始まるという考えを大切に、子ども自身が問い、考え、行動する力についてお話しくださいます。

4時間目の授業公開はございませんので、ご承知おきください。保護者の皆様はぜひ講演会にご参加ください。



### 「特別支援教室ってどんなところだろう」

特別支援教室専門員 早川 美和

「特別支援教室ってどんなところだろう」と思われる方もいらっしゃるかもしれません。秋葉台小学校の通級指導教室(ひだまり教室)では、週に2時間程度、松が谷小学校から来る巡回の先生方が一人ひとりの特性に合わせた個別・少人数での丁寧な学習を行っています。ここでは、おもに手先の器用さを高めるトレーニングや、お友達との円滑なコミュニケーションの取り方、気持ちのコントロール方法など、一人ひとりの課題や目標に合わせた「自立活動」を大切にしています。私は、巡回の先生方との架け橋となり、本校の担任と密に連携しながら、子どもたちが安心して「やってみよう!」と挑戦できる環境を整えています。児童が自分の良さに気づき、自分らしく力を伸ばして、笑顔あふれる学校生活を送れるよう、教職員が一丸となって全力でサポートしてまいります。どうぞよろしくお祈りします。